

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	農業関係団体育成補助金(大豆生産組合)	事業コード	2197
-----	---------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
		活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	農業	持続性のある農業を確立する	農業・農村の再生	1031
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		
	「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり		産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	農業関係団体の育成支援				
	概要	大豆を生産する農家が、栽培の技術の取得と向上を目指すために、情報の共有と研修会の開催等を通して、良質な大豆の生産を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	大豆を生産する農家が、栽培の技術の取得と向上を目指すために、情報の共有と研修会の開催等に補助金を交付し、良質な大豆の生産し、水田の有効利用を行う。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	研修会、講習会実施回数		回	目標値	7	7	7	7	7
				実績値	6	7			
	計算根拠	研修会、講習会実施回数		達成率(%)	86	100			
				ランク	B	A			
			実数値						

事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	0.01	タイプ	会計	一般会計
	予算額	90	90		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	90			※所要時間	20		経費区分	補助費等
	繰越額	0	0						

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	大豆の生産性、品質向上のために必要である。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	大豆栽培の技術取得および振興のためには必要である。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
	根拠			
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	大豆の生産性、品質向上等のために研修会、講習会を実施しているためコスト削 減の余地はない。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県に同様の事業がないため。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	予算の範囲内において研修会、講習会を実施しているため今以上の成果の向上の 余地はない。		

ACTION	【平成24年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成25年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成24年度取組み 大豆を生産する農家が、栽培の技術の取得と向上を 目指すために、情報の共有と研修会の開催等を通して、 良質な大豆の生産を図る支援に取り組む方向性を維持 する。	平成25年度計画 大豆を生産する農家が、栽培の技術の取得と向上を 目指すために、情報の共有と研修会の開催等を通して、 良質な大豆の生産を図る支援に取り組む方向性を維持 する。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施			